

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月23日

上場取引所 大

上場会社名 ジーエフシー株式会社

コード番号 7559 URL <http://www.gfc-c.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西村公一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 飯尾照男

TEL 058-387-8181

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	10,130	7.0	△12	—	10	—	△53	—
24年3月期第2四半期	9,463	△2.8	△217	—	△159	—	△59	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △26百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △37百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△9.24	—
24年3月期第2四半期	△10.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,214	14,083	77.3
24年3月期	17,061	14,254	83.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 14,083百万円 24年3月期 14,254百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,984	2.4	508	13.1	549	3.5	332	7.7	57.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	5,769,040 株	24年3月期	5,769,040 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	116 株	24年3月期	116 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	5,768,924 株	24年3月期2Q	5,768,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として、一部に持ち直しの動きが見られたものの、長引く円高や欧州の金融問題、消費税増税への動きなど、景気の先行きは依然として不透明な状態で推移いたしました。

外食産業におきましては、市場規模に拡大が見込めない厳しい状況が続いております。また、消費者の食の安全・安心に対する関心が一層高まるとともに、厳しい雇用環境や所得環境にともなう先行き不安感を背景とした低価格志向・節約志向が依然として続いております。

このような状況の中、当社グループでは、市場競争力の高い商品の企画開発力の強化に注力するとともに、より一層きめの細かい営業活動を実施することにより、市場でのシェアアップに全力を傾けると同時に、国内外の新規販路開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は101億30百万円（前年同四半期比7.0%増）、営業損失12百万円（前年同四半期は営業損失2億17百万円）、経常利益10百万円（前年同四半期は経常損失1億59百万円）、四半期純損失53百万円（前年同四半期は四半期純損失59百万円）となりました。

なお、平成23年10月20日に宅配事業から撤退したため、当社グループの事業のうちその他事業については当社グループから除外され、同日以降、業務用加工食材事業のみの単一セグメントとなっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、182億14百万円（前連結会計年度末は170億61百万円）となり、11億53百万円増加いたしました。有価証券の減少（18億1百万円から14億円、4億円減）並びに受取手形及び売掛金の減少（35億5百万円から34億31百万円、73百万円減）があったものの、現金及び預金の増加（51億11百万円から60億44百万円、9億32百万円増）並びに投資有価証券の増加（2億5百万円から7億98百万円、5億93百万円増）が主な要因であります。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、41億31百万円（前連結会計年度末は28億7百万円）となり、13億23百万円増加いたしました。未払法人税等の減少（1億53百万円から33百万円、1億20百万円減）があったものの、支払手形及び買掛金の増加（18億79百万円から33億37百万円、14億58百万円増）が主な要因であります。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、140億83百万円（前連結会計年度末は142億54百万円）となり、1億70百万円減少いたしました。配当金の支払額等により利益剰余金が1億97百万円減少したことが主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間に比べ15億37百万円増加し62億44百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、12億49百万円（前第2四半期連結累計期間は4億96百万円支出）となりました。これは主にたな卸資産の増加額2億72百万円並びに法人税等の支払額1億44百万円があったものの、仕入債務の増加額14億58百万円により、資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果得られた資金は、26百万円（前第2四半期連結累計期間は12百万円支出）となりました。これは主に有価証券の取得による支出7億円、投資有価証券の取得による支出6億円並びに有形固定資産の取得による支出27百万円があったものの、有価証券の償還による収入13億1百万円並びに有形固定資産の売却による収入53百万円により、資金が増加したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、1億44百万円（前第2四半期連結累計期間は1億44百万円支出）となりました。これは主に配当金の支払額1億44百万円により、資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業損失は618千円減少、経常利益は618千円増加、税金等調整前四半期純損失は618千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,111,998	6,044,099
受取手形及び売掛金	3,505,125	3,431,801
有価証券	1,801,658	1,400,798
商品及び製品	841,577	1,095,651
原材料及び貯蔵品	61,025	79,778
繰延税金資産	74,891	86,927
その他	129,907	72,941
貸倒引当金	△13,260	△10,570
流動資産合計	11,512,923	12,201,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	974,563	932,969
機械装置及び運搬具（純額）	149,103	135,847
土地	3,847,031	3,800,175
その他（純額）	30,419	31,183
有形固定資産合計	5,001,117	4,900,175
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	205,151	798,174
繰延税金資産	66,846	54,011
その他	219,409	218,227
貸倒引当金	△8,061	△15,310
投資その他の資産合計	483,346	1,055,102
固定資産合計	5,548,332	6,013,097
資産合計	17,061,255	18,214,525

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,879,500	3,337,828
未払法人税等	153,988	33,873
賞与引当金	126,510	178,119
役員賞与引当金	6,210	2,005
その他	291,781	218,742
流動負債合計	2,457,989	3,770,568
固定負債		
退職給付引当金	205,980	209,891
役員退職慰労引当金	96,493	104,450
その他	46,706	46,206
固定負債合計	349,179	360,547
負債合計	2,807,169	4,131,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,344,021	2,344,021
資本剰余金	2,295,156	2,295,156
利益剰余金	9,636,339	9,438,802
自己株式	△132	△132
株主資本合計	14,275,385	14,077,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,298	5,562
その他の包括利益累計額合計	△21,298	5,562
純資産合計	14,254,086	14,083,410
負債純資産合計	17,061,255	18,214,525

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	9,463,861	10,130,093
売上原価	7,862,367	8,408,544
売上総利益	1,601,493	1,721,548
販売費及び一般管理費	1,818,635	1,734,220
営業損失(△)	△217,142	△12,672
営業外収益		
受取利息	14,775	11,013
受取配当金	1,914	1,917
有価証券売却益	1,272	—
受取賃貸料	7,482	3,412
保険解約返戻金	16,797	—
貸倒引当金戻入額	8,000	—
その他	9,128	7,754
営業外収益合計	59,372	24,097
営業外費用		
有価証券売却損	—	50
賃貸収入原価	1,666	761
営業外費用合計	1,666	812
経常利益又は経常損失(△)	△159,435	10,612
特別利益		
固定資産売却益	471	13,512
特別利益合計	471	13,512
特別損失		
固定資産売却損	75	14,901
固定資産除却損	480	42
投資有価証券評価損	43,475	49,817
災害による損失	5,652	—
特別損失合計	49,683	64,761
税金等調整前四半期純損失(△)	△208,648	△40,636
法人税、住民税及び事業税	5,051	27,857
法人税等調整額	△154,189	△15,180
法人税等合計	△149,137	12,676
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△59,510	△53,313
四半期純損失(△)	△59,510	△53,313

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△59,510	△53,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,827	26,860
その他の包括利益合計	21,827	26,860
四半期包括利益	△37,682	△26,453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37,682	△26,453
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△208,648	△40,636
減価償却費	91,978	78,708
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,161	51,609
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,755	△4,205
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,561	3,910
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△177,920	7,957
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,048	4,559
受取利息及び受取配当金	△16,690	△12,930
有価証券売却損益(△は益)	△1,272	50
固定資産売却損益(△は益)	△396	1,389
固定資産除却損	480	42
投資有価証券評価損益(△は益)	43,475	49,817
災害損失	5,652	—
売上債権の増減額(△は増加)	△335,683	73,323
たな卸資産の増減額(△は増加)	△40,363	△272,826
仕入債務の増減額(△は減少)	185,846	1,458,813
その他の資産の増減額(△は増加)	167,837	53,218
その他の負債の増減額(△は減少)	△21,342	△72,018
小計	△269,127	1,380,782
利息及び配当金の受取額	16,568	13,816
災害損失の支払額	△4,436	—
法人税等の支払額	△239,846	△144,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	△496,841	1,249,780
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△150,000	△700,217
有価証券の償還による収入	150,000	1,301,000
有形固定資産の取得による支出	△13,782	△27,216
有形固定資産の売却による収入	977	53,318
無形固定資産の取得による支出	△2,968	△1,020
投資有価証券の取得による支出	—	△600,000
投資有価証券の売却による収入	2,000	—
長期貸付金の回収による収入	820	941
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,953	26,805
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△27	—
配当金の支払額	△144,385	△144,484
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144,412	△144,484
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△654,207	1,132,100
現金及び現金同等物の期首残高	5,360,643	5,111,998
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,706,436	6,244,099

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計 (注) 2
	業務用加工食材		
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	9,444,348	19,512	9,463,861
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	9,444,348	19,512	9,463,861
セグメント損失(△)	△210,467	△6,674	△217,142

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、宅配事業であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

平成23年10月20日に宅配事業から撤退したため、当社グループの事業のうちその他事業については当社グループから除外され、同日以降、業務用加工食材事業のみの単一セグメントとなったため、記載を省略しております。